

北部機械金属業界の景況動向

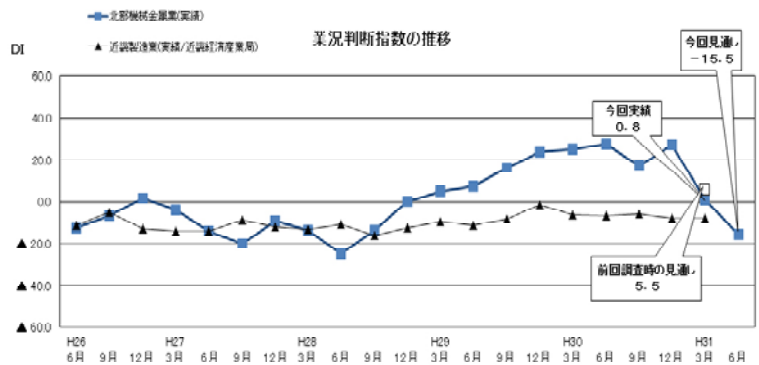
(2019年1~3月実績/2019年4~6月見通し)

- 調査対象：綾部市以北5市2町の機械金属関係企業178社 【調査時点 平成31年3月下旬】
- 回答数：136社（回答率76.4%、内訳は以下のとおり。）
 - ①市町別 = 福知山市:28、舞鶴市:20、綾部市:21、宮津市・与謝郡:16、京丹後市:51
 - ②取扱別 = 一般機械:51、電気機械:19、輸送機械:30、精密機械:18、その他:18
 - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等 電気機械…家電部品、電子部品等
 - 輸送機械…自動車部品、船舶等 精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
 - ③従業員数別 = 1~9人:36、10~19人:31、20~49人:39、50~99人:13、100人以上:17
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

－ 調査結果 －

1 景況動向判断

- 1~3月実績のDI(業況判断指数)は0.8で10~12月期(以下「前回」)より26.4ポイントの低下(前回27.2)。地域別では、福知山市域-14.2(前回16.0)、舞鶴市域10.0(前回15.0)、綾部市域-4.7(前回38.9)、宮津市・与謝郡域-6.3(前回16.7)、京丹後市域9.8(前回36.0)であり、全地域で悪化した。



注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

- 4~6月見通しのDIは-15.5で前回より21.0ポイント低下の見通しとなった(前回5.5)。地域別では、福知山市域-7.2(前回4.0)、舞鶴市域5.0(前回0.0)、綾部市域-28.6(前回5.6)、宮津市・与謝郡域-18.8(前回8.3)、京丹後市域-21.5(前回7.8)であり、舞鶴市域を除く地域において前回より悪化する見通しとなった。

景況動向判断1~3月実績

| 地域 | 非常に良い | 良い | 普通 | 悪い | 非常に悪い | DI |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|
| 全体 | 1.5 | 21.3 | 55.2 | 18.0 | 2.0 | 0.7 |
| 福知山市 | 17.9 | 32.1 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | -14.2 |
| 舞鶴市 | 10.0 | 15.0 | 60.0 | 10.0 | 5.0 | 10.0 |
| 綾部市 | 28.6 | 38.1 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | -4.7 |
| 宮津・与謝 | 12.5 | 68.7 | 18.8 | 0.0 | 0.0 | -6.3 |
| 京丹後市 | 25.5 | 58.8 | 15.7 | 0.0 | 0.0 | 9.8 |

景況動向判断4~6月見通し

| 地域 | 非常に良い | 良い | 普通 | 悪い | 非常に悪い | DI |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|
| 全体 | 0.7 | 12.5 | 58.1 | 27.2 | 1.5 | -15.5 |
| 福知山市 | 21.4 | 25.0 | 50.0 | 0.0 | 3.6 | -7.2 |
| 舞鶴市 | 20.0 | 10.0 | 65.0 | 0.0 | 5.0 | 5.0 |
| 綾部市 | 9.5 | 52.4 | 38.1 | 0.0 | 0.0 | -28.6 |
| 宮津・与謝 | 12.5 | 56.2 | 31.3 | 0.0 | 0.0 | -18.8 |
| 京丹後市 | 5.9 | 62.7 | 29.4 | 0.0 | 2.0 | -21.5 |

2 採算状況

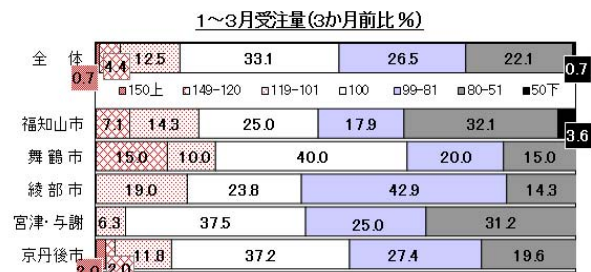
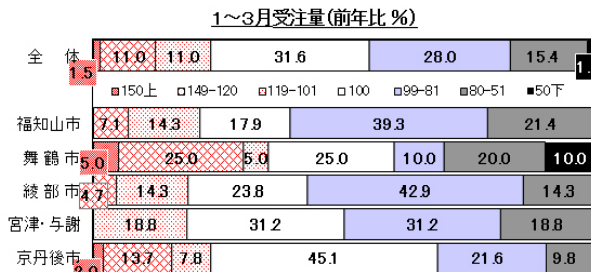
- 1~3月の採算状況は、黒字とする企業が37.3%(前回46.8%)で9.5ポイントの減少。赤字とする企業は11.9%(前回6.4%)で5.5ポイントの増加。地域別での黒字とする企業の割合は福知山市域で最も多く44.4%。全ての地域において、黒字とする企業の割合が、赤字とする企業の割合を上回る結果となった。

1~3月採算状況

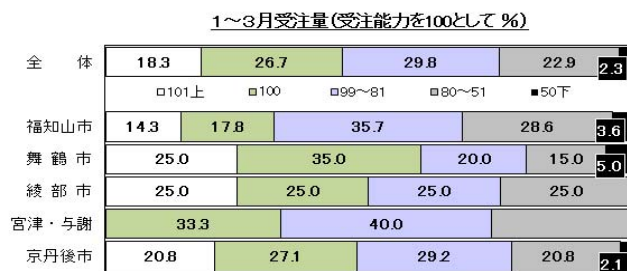
| 地域 | 黒字 | トントン | 赤字 |
|-------|------|------|------|
| 全体 | 37.3 | 50.8 | 11.9 |
| 福知山市 | 44.4 | 48.2 | 7.4 |
| 舞鶴市 | 26.3 | 52.6 | 21.1 |
| 綾部市 | 42.9 | 33.3 | 23.8 |
| 宮津・与謝 | 18.8 | 68.7 | 12.5 |
| 京丹後市 | 41.2 | 52.9 | 5.9 |

3 受注量

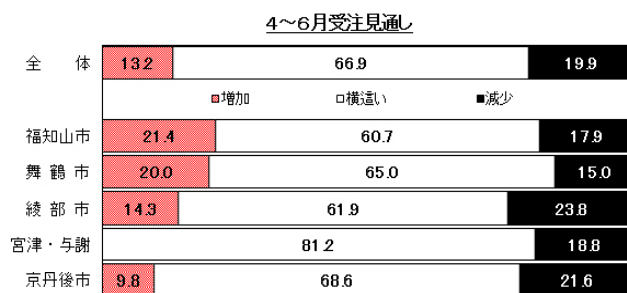
- 1～3月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業が55.1%（前回76.8%）で前回より21.7ポイントの低下。対3か月前比100%以上を確保した企業は50.7%（前回73.6%）で22.9ポイントの低下。地域別では、舞鶴市域及び京丹後市域のみ、対前年比及び対3か月前比ともに、100%以上の受注を確保した企業の割合が5割を超えた。



- 1～3月の受注量（稼働割合）は、100%以上とした企業の割合が45.0%（前回59.0%）で前回より14.0ポイントの低下。舞鶴市域及び綾部市域のみ、受注能力100%以上の受注量を確保した企業の割合が5割以上であった。

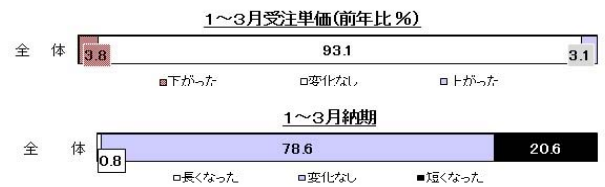


- 4～6月の受注見通しは、増加を見込む企業の割合は13.2%（前回10.4%）で2.8ポイント増加の見通し。減少を見込む企業は19.9%（前回14.4%）で5.5ポイント増加の見通し。



4 受注条件（受注単価／納期）

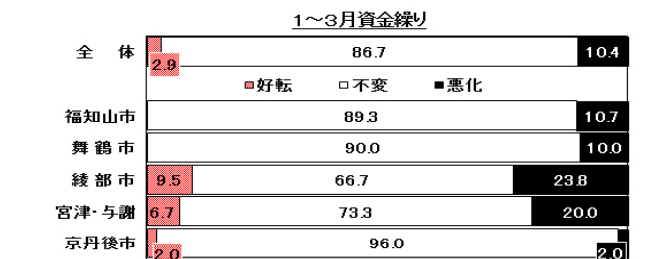
- 受注単価が上がったとする企業は3.1%（前回6.5%）で前回より3.4ポイントの低下。下がったとする企業は3.8%（前回2.4%）で1.4ポイントの増加。納期が短くなったとする企業は20.6%（前回16.0%）で4.6ポイントの増加。



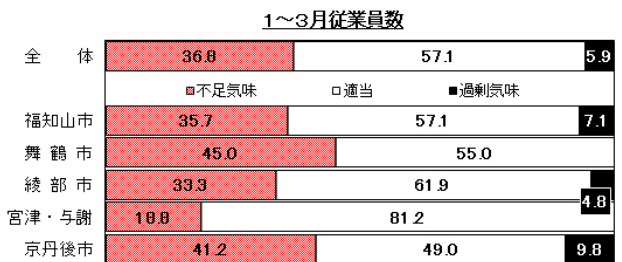
5 資金繰り

- 資金繰りは、好転とした企業が2.9%（前回8.1%）で前回より5.2ポイントの低下。悪化とした企業が10.4%（前回4.9%）で5.5ポイントの増加。

6 従業員数



- 従業員数は、不足気味が36.8%（前回40.8%）で前回より4.0ポイントの低下。過剰気味が5.9%（前回4.0%）で1.9ポイントの増加。福知山市、綾部市域及び宮津市・与謝郡域において、不足気味とする企業の割合が低下した。



7 生産性向上対策

- ムダの削減が最も多く（60.2%）、次いで設備の導入が多かった（46.9%）。

